



金井えり子

かないえりこ

世田谷区議会議員



◀金井えり子の活動はQRがらチェック!

【編集・発行】2023年2月20日 生活者せたがや199号
世田谷・生活者ネットワーク 代表/山木よう子
〒154-0017 東京都世田谷区世田谷1-16-16 安藤ビル301

TEL: 03-3420-0737 FAX: 03-3706-1744 <http://setagaya.seikatsusha.me>

世田谷・生活者ネットワーク 区議会議員 金井えり子の活動を紹介します。

金井えり子
プロフィール

- 1964年 杉並区生まれ
- 1982年 目黒星美学園高等学校卒業
- 1984年 日本獣医畜産大学中退
- 1984-92年 (株)こぐま座 着ぐるみアクター・MC
- 1992年- プライダル・イベント司会
- 2004年- (有)ちよこグループ MC講師
- 2011-2018年 23区南生活クラブ生協理事・監事
- 2014年- NPO法人コンチェルティーン/監事
- 2019年4月 世田谷区議会議員に初当選
- 所属: 福祉保健常任委員会、地域行政・災害・防犯・オウム問題対策等特別委員会
- 家族: 夫、娘1人、息子1人、猫1匹
- 太子堂5丁目在住

『子どもの笑顔が輝くまち』
をつくります!



世田谷・生活者ネットワーク 公式サイト▼



サポーター♪
大募集中!!

金井えり子の活動を応援して下さる方を大募集中です! あなたの興味や得意を活かして、「より住みやすい世田谷区」を一緒に作りましょう!



子どもの笑顔が輝くまちをつくりたい



区議会議員になって4年。「子どもの笑顔を守りたい」。この思いから、食・環境・教育・福祉など、具体的な提案をしてきました。香害についての啓発チラシを作成、区立児童相談所の新設、医療的ケア児相談センターの開設などが実現できました。さらに、学校給食では食材の安全性と無償化を求めています。
子どもの権利を守るのは、大人の責任です。

コロナ禍で子どもの貧困は深刻な状況です。虐待や不登校の増加、また小さな頃から家族介護を担うヤングケアラーの問題など、ますます子どもが生きにくい社会になっています。子どもの困難は、大人社会の問題とつながっています。少子高齢化、女性の貧困、DV、障がい者差別、LGBTQなど「ひとり一人の**人権が尊重されること**」が何より重要です。

子どもの笑顔が輝くまちを目指し、「私らしく生きるための政治」を実践していきます。



金井えり子さんを応援します!



大熊由紀子
(ジャーナリスト・大学院教師・下馬在住)

かぎりなく優しく、でも、議会では毅然と発言なさる金井えり子さん。それだけでなく、大学院の公開講義で真剣に学ぶ勉強家でもあります。優しさ賢さと強さを兼ね備えたえり子さん。ポスターを我が家の白い塀に貼って、心から応援しています。



保坂展人
(世田谷区長)

金井えり子さんは長い間、劇団や着ぐるみ、司会者として、いつも子どもたちの中にお姉さんでした。子どもと語り、楽しみ、声を出して、いつも身近かな存在でいた経験は、区議会での「子ども政策」を議論するには「頼もしい子どもの味方」として、とても大切な議席です。子どもたちと共に、金井さんの応援をします。



推薦人

天笠啓祐
(ジャーナリスト)

増田和美
(生活クラブ生協・東京 理事長)

(衆議院議員)

大河原雅子



(元都議会議員)

西崎光子



1 子どもの笑顔のために



- 全ての子どもの権利を保障する。
- 給食費を含め区立小中学校にかかる費用を公費負担とする。
- 子どもが通いたくなる学校づくりをすすめる。

2 誰もが地域で平和に安心して暮らしたい



- ケアラー(介護者)支援条例をつくる。
- 心のバリアフリーをすすめ、「手話言語条例」の早期実現をはかる。
- 認知症になっても希望をもって生きられる世田谷をつくる。



3 私たちの暮らしやすい環境を考えたい



- プラスチックごみの焼却を減らし、分別と使用抑制をすすめる。
- 香害など化学物質対策、啓発と調査をすすめる。
- 公共施設での石けん利用をすすめる。



4 目指せジェンダー平等社会!



- 人権としての包括的性教育をすすめる。
- 性別役割分担の意識改革をし、育休、介護休暇などを取りやすくする。



みんなの笑顔のために
7つの提案
金井えり子が
実現したいこと



5 「私らしく生きるため」の働き方を選べる社会へ

- フリーランスや非正規雇用の方々も守れるハラスメント相談窓口をつくる。
- ワーカーズ・コレクティブなど多様な働き方ができるように支援する。
- 非正規雇用の賃金や、労働条件を保障するしくみをつくる。



6 命の源である食と農



- 地産地消をすすめ、都市農業と農地を守る。
- ゲノム編集作物、ゲノム編集食品は区内では育てない、作らない。
- 食の安全を守り、正しい情報が提供されるような仕組みをつくる。



7 福祉・環境優先の防災対策

- 防災計画や避難所運営に女性の視点を活かす。
- 在宅避難の支援策をすすめる。
- ペット防災の充実をはかる。

